

東京文化会館 リラックス・パフォーマンス

関連イベントのご案内

2022年11月19日(土) 10:00~16:00 東京文化会館 小ホール入口スロップ 【観覧無料】

東京文化会館 コンビビアル・プロジェクトでは、「東京文化会館 リラックス・パフォーマンス」の開催にあわせ、設楽明寿(メディアアーティスト、ろう・難聴当事者研究者)によるソルトプリント写真作品の展示を行います。

設楽明寿 / SHITARA Akihisa



旧家における人跡 (2019)



旧家における人跡
ソルトプリント (2022)
※展示予定作品

〈作家メッセージ〉

私は常に風景を主に撮り続けてきた、自らの視点による記憶という名のアーカイブとして残していくために。そして、今回の縁をきっかけに、これまで撮り続けてきた写真に音を隠伏している、そんな行為を自分自身気付かずにしているのではないかと思うようになった。そう、この間である。

“写真に隠伏している音とはなにか？”

私は音のない世界に生まれ、人工内耳という名の計算機が作り出した音のある世界にて育ってきたものの、人工内耳と距離を置くことを決断し、再び音のない世界へ戻った。それも、常に見ている世界観にどんな音が隠れ潜んでいるのかははっきりと意識するようになってきた。やがて、そんなことを頭の片隅でぼんやりと考えながら撮ることも増えつつある。

しかし、この間は自分が出すものではないだろうし、1つでもない。

だからこそ、今この写真を眺めているあなたも、隣にいる人や普段会う人などにこう訊いてみてほしい。

“あなたはこの写真を眺めて、どんな音を思い浮かべた？”



〈プロフィール〉

設楽明寿 したら・あきひさ

筑波大学大学院 図書館情報メディア研究科 博士後期課程

筑波技術大学大学院技術科学研究科修士課程修了、修士(工学)。ヒューマンコンピュータインタラクション分野のろう・難聴当事者研究を行う。また、聴・視・触覚のパラダイムシフトに興味を持つだけでなく、ユニバーサルデザイン、アクセシビリティ、ダイバーシティの3つの関係に着目している。近年はアーティストとして、デフアートとメディアアートの融合にも挑戦している。

<https://theta-akihisa.com/>

<https://digitalnature.slis.tsukuba.ac.jp>

Facebook: <https://www.facebook.com/akihisa.shitara>

Twitter: <https://twitter.com/ThetaAkihisa>